

東洋医学臨床論（臨床理療学）シラバス
（専攻科理療科3年次に履修）

【授業目標】

診察に基づいて、理療（あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう）施術の適否を判断し、施術を適切に行う能力と態度を養う。

【授業の概要】

1・2年次に習得した東洋医学・西洋医学の基礎知識に基づき、理療施術を行う上で必要となる診察法や治療法について、東西両医学の立場から学習する。ことにより、的確に病態把握や施術の適否を判断し、適切な施術を行うための力を養う。

◇使用教科書（出版社）：「臨床理療学（あはき師用東洋医学臨床論）改訂第2版」
（岡山ライトハウス）

◇総時間：175時間（5単位）

◇学習内容

月	単元・題材名
4	総論、健康保持増進のための施術
5	運動器系の主な症状・疾患
6	
7	精神神経系の主な症状・疾患
9	
10	消化器系の主な症状・疾患、呼吸器・循環器系の主な症状・疾患
11	スポーツ領域における理療施術、耳鼻科・眼科・歯科系の主な症状・疾患
12	泌尿生殖器系の主な症状・疾患
1	全身症状と膠原病・代謝性疾患、高齢者に対する理療施術
2	総復習